

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 3月 29日

事業所名:あんじゅとよさと

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	3	2	静と動の部屋を分け、1階2階のプログラム分けしている。	利用者が増えてかなり狭くなってきている。利用希望日、回数の見直し等検討中。
	2 職員の配置数は適切であるか	1	3	2	全体が見える位置にいるように配置。個別対応が必要な子供が増えている。	スタッフ増員に向けて募集中。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	2	1	玄関スロープ・エレベーター、トイレに手すりパーを設置	状況に応じて改善していく。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	2	0	カンファレンスを持って多くのスタッフの意見を聞いている。毎日振り返りはできている。	会議など不参加でも情報共有ができるように、会議録、ノート、個別ノート等みんなが周知できるような工夫をしている。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	評価表の結果についてスタッフ間で共有している	ご意見等はスタッフ間で改善点を話し合い周知していく
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	ホームページに開示している	評価結果についてはスタッフ間で共有していく。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	1	4		
8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	2	0	研修等はあるが、コロナで不参加になった物もある。	放課後等デイに関わる研修、外部の研修の機会を設けて資質向上につなげていく。	
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	計画書との結びつき。支援のポイントの確認。	今後も継続して、保護者面談でのニーズを確認しながら、全スタッフの意見も組み入れていく。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	3	1	使用している。	今後も発達検査などの情報提供していただけるように関係性を築いていく。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1	0	毎日あらかじめ計画を立てている。季節感を考え思考を凝らしている。	意見の出しやすい環境の中で、これからも新しい発想で、プログラムを立案していく。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	体を動かしたり、製作をしたり絵本や少人数での対応実施。	今後6領域を意識したプログラム立案に向け話し合い取り組んでいく。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1	1	時間の流れの設定をし、子どもたちにもタイムタイマーを使って前もって伝えている。	祝日、長期休暇では日頃できない外出などの企画も検討していきたい。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1	0	個別にした方が良い日。体調に合わせて取り組んでいる。	今後も部屋を分けての個別活動、小集団活動、ゲームや製作などの集団活動を取り入れながら進めていく。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	打ち合わせで確認しているが参加できないスタッフは、書面を確認してから支援に携わってもらっている。	今後も確認漏れがないように打ち合わせ、話し合いで周知していく。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0	日誌にも記録。打合せ等反省もできている。	今後もスタッフ全員が共有できるように記録していく。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	毎日、日誌・記録・個別的にも記録している。	今後も正しく記録をとることを徹底し、時には見直しを行い支援の検証・改善につなげていく。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	半年のモニタリングの実施している。保護者と関係機関と連携を図り計画に反映している。	今後も保護者様・相談支援員の思いもお聞きしながらより良い支援が行えるよう計画していく。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	3	2	1	様々な視点から活動を組み合わせ支援を行っている。	5領域も視野に入れながら支援を確認、検証して周知して行く。

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	担当する現場スタッフと共に参加することを増やしている。	管理者が主に参画している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	1	0	学校や保護者様より連絡を常にして頂いている。地域授業参観に行く。	今後もより充実した連携・情報共有が出来るように取り組む。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか。	3	3	0	必要に応じて保護者様の了解を得て通院同席、またご利用前に保護者様や関係機関から情報の共有をして頂いている。	今後も保護者様、関係機関と情報を共有していく。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	1	1	情報共有や受け入れ前の見学など連携に努めている	今後も連携を取り、より良い支援の為に情報を共有していきたい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	4	1	以前他府県に移転されるご利用者様があり、保護者様を通じて計画書の情報提示依頼があり対応した。	相談支援員への情報提供は行っているのですが、保護者様から依頼があれば対応していきたい。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	3	1	年に1回事業所見学する中で情報共有をしている。	今後も継続して機会を増やしていきたい。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	1	5	コロナが落ち着いたら検討していきたい。	保護者様から学校で対応してくれているので不要との声もあるが、児童館利用を経験させてあげたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	2	2	連絡協議会に積極的に参加している。	今後も積極的に参加していきたい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	送迎時に伝えたり、連絡帳にて共通理解を持てるように努めている。	今後も継続していく。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	2	3	あくまで～してみたらどうでしょうかという形でお伝えしている。	まずは保護者様の負担にならないように提案していく。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	契約時に行っている。	分からないことがあればその都度言っていただけるようにお声掛けしていく。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	1	0	「何かあれば相談してください」とお伝えしている。	いつでも伝えていただけるようお声掛けしていく。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	2	4	今後コロナが落ち着いたら検討していきたい。	先輩保護者様に聞いてみたいこと等アンケートを取るなどして、小さな悩み事でも話し合える機会を設けたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	報告をすると共に相談員や市の方にも助言して頂き対応している。	今後小さなことでもスタッフ全員で周知して話し合い改善していく。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1	0	今年はお便りは1回、インスタは2回だった。	お便りを増やしていけるように努めていきたい。
	35	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	SNSや研修議題にあげる際、保護者様に確認を取りつつ最新の配慮をしている。	今後も数人のスタッフで確認し対応していく。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	絵カードを使った手振り・身振り、繰り返し伝えて行く。	今後も細かな配慮で対応していく。

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3	2	コロナで招待まではいかないが高齢者事業所とモニターで交流。地域の文化祭に作品出店。	今後も地域文化祭に出店。高齢者との交流の機会を増やしていく。
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	2	1	マニュアルを策定しスタッフ間で研修周知している。	保護者にもわかりやすいように情報提供していく機会を設ける。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	火災訓練、地震、年に2回避難訓練の実施。	今後もその都度改善しながら続けていく。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	会社全体として研修を行っている。	今後も研修し一人一人が心掛け気づき話し合いできる体制を整えていく。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	2	1	場面、状況によって急な出来事等はその日のうちに保護者へ報告、またミーティング等で確認、問題提議しスタッフ全員で共有している。	今後についても十分に検証を行い、必要な事は記載していく
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	3	1	まだ対応児童がいない。	今後も漏れがないよう契約時アセスメントでお聞かせいただく。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	その日のうちに記入し、話し合い、共有している。	今後も改善に力を入れ、継続していく。